



あなたも 世界大会に参加しましょう

いま、核兵器廃絶の大きなチャンスを迎えています。
ことしで55回を迎える原水爆禁止世界大会は、核兵器全面禁止・廃絶を求め、草の根から世界の大きな流れを創りだしてきました。

2009年世界大会は、来春、ニューヨークのNPT再検討会議にむけ「核兵器ゼロ」への流れを加速させる、世界の反核運動、被爆者や核被害者、各国政府、自治体などの代表と日本の草の根の共同と連帯の場となります。

また、憲法9条を守り、米軍再編強化に反対する運動や暮らしを守るたたかいなど、非核平和の日本を願う全国の草の根のとりくみをひとつにし、被爆国日本の果たすべき役割と方向を打ち出します。

ことしも、世界から日本各地から未来を担う多くの青年たちがつどいます。あなたも8月の広島・長崎で開かれる原水爆禁止2009年世界大会に参加し、世界の大きな流れを実感してください。

原水爆禁止2009年世界大会

- 国際会議 8 | 3^月 ▶ 5^水
- 世界大会 - 広島 8 | 5^水 ▶ 6^木
- 世界大会 - 長崎 8 | 7^金 開会総会
- 8 | 8^土 分科会・動く分科会
国際交流フォーラム
- 8 | 9^日 閉会総会



世界大会-長崎へ
お越しく下さい

長崎原爆被災者協議会(被災協)会長
谷口稜暉さん

第2回世界大会を成功させる取り組みの中で長崎被災協を結成し、以来、「長崎を最後の被爆地に」と訴えつづけてきました。核超大国の米国が変われば、世界も変わります。「核兵器のない世界」の実現のために、原爆の生き証人として訴えつづけます。ぜひ8月の世界大会-長崎へおいでください。

高校生 畑野真希さん

昨年、世界大会に参加して全国で運動している人がこんなにいることに励まされました。高校生平和集会にも参加して、全国の取り組みに刺激を受けました。今年は神奈川から活動報告できるくらい活動して、大勢で参加したいです。

鹿児島県生協病院 研修医 太田 健さん

去年初めて世界大会に参加しました。いろんな角度から「平和」を語っているのが印象的でした。今年の大会でも、多くの若者が参加し、「思い思いの平和」を考えるきっかけになればいいな、と思います。

(大会パンフより)

核兵器ゼロを願う人なら、だれでも参加できます。

参加のしかた、参加費などについて詳しくは、各県実行委員会(原水協)または、下記までお問い合わせください。

原水爆禁止世界大会実行委員会 〒113-8464 東京都文京区湯島2-4-4 平和と労働センター6階
Tel 03-5842-6035 Fax 03-5842-6033 <http://www.antiatom.org/WC/>